

# 夏休み子どもの居場所開催までの流れ

全体の流れ

北社協の流れ

4月

場所の提供

北社協のコミュニティーソーシャルワーカー（以下、CSW）が活動する中で、地域の子ども支援のために利用してもよいと、場所の提供をいただく（東十条健康プラザ）

先行事例調査・ヒアリングを実施、地域の支援者探しの打ち合わせ日の連絡・調整



6月

第1回打ち合わせ

CSWの活動により知り合った、地域の支援者（初期メンバー）による、第一回の打ち合わせ実施。  
議題は、初回の顔合わせと、今後どのような子ども支援の場としていくか具体的な意見出し  
実施日の調整（8/10・8/17・8/24）へ

支援者間の打ち合わせ日の連絡・調整、会議次第準備  
ボランティアに対する遵守事項のたたき台作成。支援者の名簿作成（随時更新）



7月

第2回打ち合わせ

新規支援者参加により自己紹介を実施  
開設にあたっての準備物確認（教材、文具、おやつ、その他）  
ボランティアに対する説明や遵守事項について、たたき台を使って検討

支援者間の連絡・調整、議事録、次回会議次第作成。教材、文具その他必要物品の購入。周知のためのチラシ作成



8月

第3回打ち合わせ

実施要項、運営スケジュールをもとに最終確認。当日の参加者確認（誰がいつ対応できるか）と役割分担。当日事前に参加を希望しているお子さんの対応確認  
常住寺住職より、場所の提供について提案いただく（会場を1か所増やす）

学生ボランティアへ呼びかけ。ボランティア説明資料作成。町会自治会掲示板へチラシ掲示依頼。物品の最終チェック。



当日

当日（体験イベント、レクリエーション、夏休みの宿題・自由研究・自主課題 ほか）